

大分発アートプラクティス発信事業－竹／キュレーション・プロデュース

テーブルセンターピース事業 募集要項 (追加募集)

募集要項

テーブルセンターピース事業 参加者募集



こちらからもダウンロードできます

募集内容

本事業は、文化庁の「クリエイター等育成・文化施設高付加価値化支援事業（文化施設による高付加価値化機能強化支援事業（文化芸術活動基盤強化基金）」の一環として、日本発・大分発としてふさわしい美術工芸品である竹工芸を、世界に向けて提案していくため、若手竹工芸家を育成する取り組みです。参加者は、竹工芸の伝統と革新を融合させたテーブルセンターピース作品の制作に取り組みます。テーブルセンターピースとは、テーブルの中央に置かれる観賞用のアートピースです。実用性の有無は問われず、空間に彩りや雰囲気添える役割を果たします。例えば花籠なども用途に縛られず作品単体として鑑賞しうる場合にはテーブルセンターピースになりえます。制作にあたっては、実技に精通した指導者に加え、プロモーションに長けたアドバイザーによるサポートを受けながら進行し、2027年以降には成果発表として展示を予定しています。

本事業は、竹工芸の可能性を広げ、国際的な舞台で活躍する作家の育成を目指すものです。

応募者の条件

- ① 大分県立竹工芸訓練センターを修了した者、またはそれと同等の竹工芸の技術を有する者
- ② **1976年（昭和51年）4月1日以降に生まれた者**
- ③ 日本国籍又は日本の永住資格を有する者
- ④ 本事業の趣旨に賛同し、竹工芸を用いた美術・工芸表現に意欲的に取り組む意思があること
- ⑤ 指導期間中（2026年8月～2027年2月（予定））継続的に竹工芸制作に取り組めること
- ⑥ 国内外への発信を視野に入れた活動に関心があること

- ⑦ 大分市美術館に来館し指導を受けることができること（移動にかかる経費等は自己負担とする）
- ⑧ 参加期間内に作品を完成させること

※他分野の作家でも、竹工芸における一定の技術水準が認められる場合は応募可能です。

応募方法

下記提出物を下記スケジュールに沿って大分市美術館までお持ちください。

◆提出物

（１）作品

自作の竹工芸作品

- 点数：2～3点
- 4点目以上を提出する場合は写真提出
- 作品には、（１）作家名（２）作品名（３）制作年を記した紙を、作品に添付もしくは糸等をつかって結び付けること

（２）履歴書

- 市販の履歴書（A4サイズ、パソコンで作成したものも可）を使用し、写真を貼付してください。

※写真の大きさは、縦4cm、横3cmのもので、6ヶ月以内に撮影した正面脱帽・無背景のものを貼付してください（白黒・カラーは問いません）。

- 確実に連絡が取れる電話番号、メールアドレス等を必ず記入してください。

（３）経歴書

- 活動歴・展示歴など提出してください。
- 用紙はA4サイズとし、様式は自由とします。

（４）志望動機書

- 自由形式（A4 1枚程度（600～800文字程度） 推奨）

◆提出スケジュール

（２）履歴書、（３）経歴書、（４）志望動機書について

提出期間：2026年7月1日（水）～7月31日（金）

提出方法：artsinkou@city.oita.oita.jp まで、メールにて提出

※書類を確認次第、メールにて返信いたします。こちらからの返信がない場合は、お電話にてお問い合わせください。

（1）作品について

提出期間：2026年7月16日（木）～7月31日（金）10時～18時

提出方法：大分市美術館（〒870-0835 大分市大字上野 865 番地）まで、原則、直接持ち込むこと。

作品返却：別途指示する日時に引き取りにくること（書類は返却しない）

選考・決定

選考人数：若干名程度を予定

選考結果通知：2026年8月上旬（予定）

選考後のスケジュール

初回面接 2026年8月中旬（予定）

以後、随時面接を行う

成果発表 2027年以降（会場・詳細は追って通知）

サポート内容

レベルアップサポート

自身のオリジナル作品を創作していくにあたり、専門家からのアドバイスや技術指導を提供します

制作支援について

本事業では、選出された参加者に対し、選出後の本事業における作品制作にかかる費用の一部を補助する予定です。補助内容の詳細（金額・対象経費等）は、選考後に参加者に個別にご案内します。

選考委員

米山佳子

アートコンサルタント。国際芸術文化振興会展覧会プロデューサー後、MoMA, NY 勤務。

1999年帰国後アートコンサルタントとして独立、MoMA リテール日本担当コンサルタントや TAI Gallery (現 TAI modern)リエゾンを行う。2013-2015年には大分県竹工芸品海外販路開拓事業プロジェクトアドバイザーを務める。

中臣一

竹藝家。2001年大分県立竹工芸訓練センター修了。竹藝家の本田聖流氏に師事し、2005年に独立。ボストン美術館、フランス国立ギメ東洋美術館など世界各国の美術館やギャラリーで作品を発表。また、リッツカールトン京都、フォーシーズンズホテル東京大手町などのアートワークも手掛ける。2024年第1回次世代バンブーアート賞コフランド最優秀賞受賞。

宇都宮壽

大分市美術館館長。大分県立美術館学芸員としてコシノジュンコ展等多数展覧会を手がけ、2024年4月より大分市美術館長に就任。

指導者／アドバイザー

米山佳子

中臣一

交通案内



JR 大分駅からのアクセス

◎バス利用／上野の森口(南口)バスのりばから

「大分きゃんバス」

【大分市美術館方面】行・・・・・・・・約6分

◎タクシー利用／上野の森口(南口)から・・・・・・・・約5分

車利用／東九州自動車道 大分 IC から・・・・・・・・約10分

徒歩・・・・・・・・約26分(のぼり坂があります)

助成：



問い合わせ先：

〒870-0835 大分市大字上野 865 番地
大分市美術館 担当：曾我、後小路
電話番号：097-554-5800
ファクス番号：097-554-5811
E-mail：artsinkou@city.oita.oita.jp